

## 神谷学市長 からの メッセージ

この度、2月14日の任期満了を以て安城市長を退任することといたしました。市長就任は平成15年2月でしたので、かれこれ20年にわたり、社会勉強を重ねつつ市政運営に尽力してまいりました。多くの皆さんの市政に対する長年のご支援に感謝申し上げます。

この間、直面する課題解決に心血を注いでまいりましたが、昨年夏、身体的な違和感を覚え検査の結果、経過観察として3日間の入院を勧められました。人生初の病院での静養を通じ、市政に思いを馳せた時、これまでのような無理がきくのかと自問自答の末の結論でした。

唐突に見えた退任表明に驚かれた方も多かったことでしょうか、当面の市政運営の道筋は見通せる状況にあると判断しています。

私は大学時代の禅寺通いをきっかけに、仏教聖典を読み釈迦の思想に惹かれました。彼のことばや思想は時代を経て膨大な経典となり、その真意を見出しにくいのですが、おそらく最も伝えなかったのは「利他の精神」だったのではないかと推察しました。つまり「他者のために尽くすという生き方の中にこそ、真の幸せが宿る」と理解してきました。

そもそもは政治に縁もゆかりもない農業青年で

## お礼のごあいさつ

したが、36年前の運命の悪戯をきっかけに市議会議員選挙に出馬し、政治の世界に足を踏み入れることとしました。政治こそ、より多くの人々の幸せの実現に貢献できるとの判断からでした。

そんな訳で、今までずっと政治は肌に合わないと感じてはいましたが、それも「天命」と自らに言い聞かせ、私なりの理想を追い求めてまいりました。私の市長としての政治手腕は、長い歴史の中で評価をいただくものですが、私自身は利他の精神を意識して職務精励できたことに、ささやかな満足感を覚えています。

若い頃から「晴耕雨読」の生活に慣れてきました。今後は帰農し、まずは自家用の農作物栽培の練習から始め、やがて多くの皆さんに喜んでいただける耕人になりたいと願っています。政治は人間相手の難しい仕事でしたが、気まぐれなお天気相手の世界も苦労は多いことでしょう。再び農書を紐解き、野良に汗する自分に戻ります。20年間ありがとうございました。



## 効果的な「換気」をお願いします

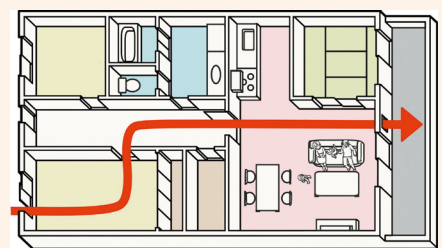
問▶危機管理課(☎71)2220

季節を問わず、新型コロナウイルス感染症対策には「換気」が重要です。寒さ厳しいなか、健康への影響を防ぐため室温が下がりにすぎないように、上手に換気に取り組みましょう。

※室温18℃以上、湿度40%以上を目安に。

### 〈家庭で「窓の開放による換気」を実施する際のポイント〉

- 一方向の窓を少しだけ開けて常時換気をする。
- 人がいない部屋の窓を開け、廊下を経由して、少し暖まった状態の新鮮な空気を人のいる部屋に取り入れる(2段階換気)。



▲2段階換気の場合(厚生労働省HPより)

### 〈参考〉

厚生労働省Q&A 問6「換気について、一般家庭ではどのような工夫をしたらよいでしょうか。」(QRコード参照)



### 〈参考〉

冬場における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法(QRコード参照)



◆感染を拡大させないため、基本的な感染防止対策(3密の回避、効果的な換気、手洗い等の手指衛生等)の徹底を心がけましょう。